

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
大阪市地域ワークショップ 報告書

日時	2020（令和2）年2月25日（火）15：30－17：00
会場	大阪市教育センター
参加者	35名（大阪市教育委員会9名、推進校・学校25名、日本体育大学1名）
プログラム	<p>15：30 開会挨拶 大阪市教育委員会事務局指導部 総括指導主事 辻信行</p> <p>15：35 オリンピック・パラリンピック教育について 日本体育大学 特別研究員 乳井勇二</p> <p>16：00 オリンピック・パラリンピック教育推進校による取組発表 ・大阪市立南百済小学校 ・大阪市立井高野中学校 ・大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校</p> <p>16：45 質疑応答</p> <p>17：00 閉会</p>
内容	<p>はじめに、本学より、本事業の概要説明、オリンピック・パラリンピック教育の進め方および他地域での実践事例について説明を行った。</p> <p>続いて、大阪市内推進校8校のうち3校より実践報告があった。大阪市では人権教育や伝統文化への理解を重視しており、地域住民から浴衣の着付けや盆踊りなどの交流に力を入れるなど、目的を明確にした取組が多く行われていた。また例年行われているオーストラリア車いすバスケットボールチームとの交流事業も開催され、それぞれの目的に応じた取り組みが実施された。しかし、推進校も含め「I'mPOSSIBLE」の普及状況を確認したところ、半数近くの先生方が学校に届いていることを把握できていない結果であり、市内全体での周知が必要であった。</p> <p>最後に推進校以外の先生方に向け、質疑応答の時間を設け、ワークショップを終えた。</p>



実践報告の様子